【1】（日刊 除月曜）　昭和25年10月6日 第三種郵便物認可　昭和26年7月16日 運輸省特別認承扱第684号

磐城日日

昭和27年（1952）9月10日（水曜日）　第627號

磐城日日新聞社
福島縣小名浜町浦遊51番
電話代表387番
振替仙台31,355番
編集兼發行人 長瀬芳郎
發行所

政界刷新に期待し得る 新人の登場を切望

齋藤晃氏病床に語る

本人自ら立候補宣言後選挙戰突入と共に健康上辭退するの止むなきに至つた齋藤晃氏の三區戰に及ぼす影響は一區の原孝吉氏辭退と共に大物二候補の立候補辭退として各選擧對策本部に作戰上大きい波紋を投じているが、三区三万七百の得票で当選前回三万三千票で次点となつた立憲養正会の雄齋藤晃氏は、政治を放擲し黨利黨略に專念する政黨人の動きに憤激、同志の總意の擁立に立候補を決意したが、病狀一ケ月の選擧激務に堪え得ずとの主待醫の勸告により涙をのんで立候補を斷念したと傳えられ、九日林に圍まれた住吉の本據を訪うと、やおら病床に上半身を起した氏は悲憤慷慨現政局の批判と今日の心境を次のように語つた

既成政黨が過去においてどういう政治を行つたか、國民が一番よく知つている筈である、殊に第一黨を呼稱する政黨のいわゆる現役組が解散前後を通じて行つた黨制と黨略に專念した猿芝居は全く國民を度外視した言語道斷な行爲で、こんな人物がどういう政治をやるか安心出來たものではない、それで病軀を押して出馬の意を堅めたがやつぱり健康が駄目だというので遂に涙をのんで斷念した、然し自分は立候補は斷念しても政治に對する意慾と關心を捨てたものではない、自分に寄せる大衆の愛國的熱情を腐敗墮落せる現役テスト濟み議員に投ずることなく自分の同志たちが眞に國事を託するに足る新人に寄せ斯うした新人たちの清淨な與國の熱意によつて一人で經緯を述べた

病床から心境を披歷して立候補決意と辭退に至る

新人の力においてのみ黨の肅正も可能であり政海の色も混濁を免かれる

も多くの議席が占められることを痛切に望んでいる、頭が二つある政黨がどういう形で落ちつくか、またその政策がどの程度信用されるか知れたものではない、この際國民が信用していいものは黨より人だ

磐發の具体策成る

平市連合青年會

平市浦合青年會では七日推し、標語審査員は草野会長を代表とする午後一時より平市役場会議室に於いて第五回評議また十四日よりの署名運員會を開き公明選擧実現推進運動動には各地區女子青年より毎日五名宛出して婦人その他を協議したが市の会と協力する、二十六日公明選擧実現推進運動委の各團体代表の街頭宣傳員会への協力体制を次のには各地區會長二名宛を出すように決定した

▽青年會代表の常任委員に田中、高田兩副会長を

▽公明選擧座談會は青年會が主体になり十三日午後一時より市公会堂日本間に於いて推進委員会構成の各團体及びPTA、警察などの代表を集めて行う、役員には座長…田中副會長、副座長…志賀副會長、進行係…中根政經部長、受付…松崎文化部長、松崎商工部長、松崎生産部長、藥谷社会部長、準備は各地區会長、松田組織部長、馬目、遠藤評議員

阿部靜枝女史

小名浜二小で講演

小名浜高等學校家庭クラブでは去る六月催した小バザーの利益などを基金として活発なクラブ活動を行つて来たが昨九日小名浜第一小学校に於いて開催された小名浜町教育会總会に於いて講演を行われた社会評論家阿部靜枝女史を招えて本十日午後一時より小名濱第二小學校講堂に於て講演會を開催するにつき、男女学生は勿論一般多數ごとに婦人の來聽を同クラブでは希望して居る

小名濱觀光協會の總會

小名浜町觀光協会（会長佐藤政治氏）は九日午前十時より公民館に於て總会を開き、会員二十余名出席して今後の運營方法、觀光まつりの決算報告、觀光都市計画の中間報告を行つた

錦町青年の秋季体育祭

錦町青年会及び青年学級の秋季体育大会は快晴の七日午前八時半より錦小学校に高木町長を初め來賓多數の臨席を得て開会された

當日は各部落對抗戰があり我等が部落の必勝を期して繰出された應援團約壱千、婦女子まで巻き混じえて大聲援をおくり各選手も青年の意氣ごみにありとばかり必死の敢闘振りをみせ熱戰を展開したが對抗競技では江栗青年が優勝、二位大倉上、三位大倉下の順となつた

校長會 教務主任の會議

磐崎村各學校長並に教務主任會は四日午後一時より藤原小学校會議室に於いて開かれ二学期の行事について協議した結果研究發表を主として行うことになり、先づ藤原小学校では學年單位の研究發表、長倉小学校はクラス單位の研究發表、磐崎中學校は音樂、磐崎小学校は講習会を開くことになつた

また各學校の秋季運動会は次の通り日程が決定した

二十一日…長倉小学校
二十五日…藤原小学校
二十八日…磐崎中学校
十月三日…磐崎小学校

教育委員の人選は愼重に

衆議院議員選挙運動の華やかさに氣を呑まれて、一般大衆の多くは、その五日後に行われる教育委員選擧に對する關心が薄いように見受けられる、各地方町村の澤山の子弟やその親たちが直接蒙る影響は、衆議院議員より寧ろ教育委員の在り方如何が大である

また國家的に見ても日本を今日のような悲境にたゝき落した原因の一つが誤つた教育の方法と制度にあつたことに想到するとき、終戰後新教育の目的とその根本方針を明示した教育基本法の精神に發足した教育行政の要衝教育委員会制度は、文化創造の原動力、民主政治の防壁、更らには個人及び國家社會の生存と發展の支柱となる新教育擁護のためにあくまでも堅持されなくてはならない重責今日より大なるはないところがその教育委員選擧はやゝもすれば往年の軍國主義、國家主義者に指導された時代逆行の弊と危險とを改惡により抱藏したまま全國諸團体一般民衆の反對にも拘らず十月五日强引に選挙が行われる

そこで縣教育委員会では出來るだけ從前の形にちかい機構を整えるべく次善策について躍起となつているが、何れの形に落着かうともその機構を運營するものは教育長と教育委員にある事実に變りはない

その教育長は有資格者飢饉と、何時底石が拔けるかわからない不安の上に希望者尠なく、殊に邊境地の教育長に至つては絶對的就任難が傳えられ、その任命に當つては非常な困難が予想されている

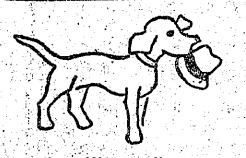
一方教育委員の問題は、各地方町村共教員人事の鍵を握るという誤つた權力感と、名譽職をねらい肩書きの少い公職亡者どもが一齊に立候補の徽にあり中には遊体族の自己保身策への登場も傳えられて奇觀を呈し一部には落選議員總出演等のヤジも飛んでいる

斯うした立候補の中から眞に教委の適格者を堀り出すことはアフリカの砂漠でダイヤモンドを探すに似て選擧民の苦労も容易でなかろう、しかし全部の人々が必ずしもそうではなく眞に教育委員適確者として恥じない人もあるに違いない、ここにおいてわれ〳〵選擧民に課された任務は、教育委員の實体認識の上に確立された選別眼で、吾々子弟を眞にまかせ得るに足る人物のみを選出すべきであり「出たい人より出したい人」への一票一票の結集で教育委員を誕生せしむることに全力を注がねばならない、先進民主々義國で教委選出への指向が定職にある人格高潔の士、德義と識見豊かな勤労者に向けられている点宜なる哉というべきでいまこそわれ〳〵は乱立を予想される候補者群の中から眞の民主教育擁護選手としての教育委員を選出すべき心構えをしつかりと整えておく必要がある

印刷ノ御用命ハ
長瀬印刷所へ
事務用印刷物
廣告・チラシ

各種印刷ノ御用命ハ是非
事務用印刷物
チラシ・機関紙
長瀬印刷所
小名浜町 電219

秋・冬服地入荷
純毛服地專門店
良い生地で良い仕立、そして出來るだけ安く
これが當店のモットーです
皆様のチケットを御利用下さい
大井洋服店
小名濱町本町通り



經費をかけずに良い品安く
專門店会チケット御利用下さい
御子様へ御菓子
動物ヨーチエン一斤分60円
ビスケット 一匁50円
即牛さんへ
上質ノート 16枚 5円より
上質大學ノート 15円より
野球帽55円より110円より
赤タスキ赤白帽15円より
御神さん御嬢へ
夜具地 一反 270円より
白生地ヤール 55円より
化粧品柳屋メヌマ 80円
ジユジユベビリオ
花王洗濯石鹸徳用型10円
御勤の皆様へ
ネクタイYシャツ特別奉仕
皮底サンダル460円より
男女雨靴650円より各種
小名浜第二小學校前
皆様の店 平マーケット
電話297番

弊館新築の粋を凝らした別館大廣間

旅館 割烹 若葉館
小名浜町隼人水素驛前
電話三五〇番
御座敷女中募集（若干名）

粋を凝らした大廣間!!
御宴會に!!御商談に!!赤嶺しの發表會に!!
皆さま方の一夜の宿に、憩の宿りとして是非共御愛用を御願い申上げます

労災保険指定
外科 内科 性病科 放射線科
石井醫院
小名浜町本町6） 電話472番

コタキホテル
日香方ーす
昨の夕ビで
秋の別
初迫飲む
ル格
鉄味
ホスも
うかに
よのラ
くキの

第9回平競輪開催
9月 13（土） 14（日） 15（月） 21（日） 22（月） 23（祭）
毎日一午前10時半発走
平駅前より競輪場迄無料バス運行

湯本～小名浜間バス 小滝前下車
電話（水石濱）103番

【2】　新聞定價一ヶ月60円 一部賣3円【月曜休刊】　磐城日日新聞　昭和27年（1952）9月10日（水曜日）　第627號

一應出揃った三區戰線
各候補の緒戰情勢
選擧對策作戰本部をのぞく

戰線の表情が刻々に反映している選擧對策作戰本部に三区立候補者の緒戰情勢と對戰策を探ってみる

▼相馬郡の中心部原町に作戰本部を置いた鈴木直人候補は太田秋之助顧問山尾清海縣議を參謀に緒戰に於いて相馬一円を完全に堅めた形、婦人会、青年会、町村会各種團体が結集相馬から初の衆議を送り斯界から受けた殖民地扱いを打破せよとの鄕土一本化運動が効を奏し相馬は鈴木の獨壇場、対策本部また相馬單獨當選票に双葉、石城の雜票一万五千を算入六万五千の得票で最高當選を豪語して意氣衝天

▼双葉における高木松吉の本陣は浪江町に構えて相馬への侵入を計る一方主力を郡南と石城に向けた陽動作戰鈴木と共に一郡一人の立候補で條件よく本部の一位当選説はとも角として二位に進出しているのが現狀というところ

サテ石城の有權者ドル箱地帶、候補者もワンサと立ち、関内、松井の現役陣をはじめ藤、植村、小野の新人がその中心都平市に轡を並べた對策本部

▼先ず關内正一氏は自家商店内奥日本間に諸橋元三郎一番番頭を擁し大福帳を前に大きい算盤を置いた感じだが、新しい木製看板だけは三區隨一パチリ〳〵とソロバンが動いて平七千、内鄕三千湯本三千、小名浜三千と云いつた具合に予想得点の再檢討、ネセモノ、クズモノの計上をおろそかにせぬところに流石に商法

▼平市本局前の松井政吉対選本部はさすがに政策を反映して事務所も唯一の土足通用、事務系統も一糸亂れず遊説班、諜報班、作戰班と電撃的に横縦の線が相通ずる近代裝置、組織の線は完璧とみて緒戰作戰は大衆バラ票に主力を注ぎ効果も着々精選必当主義で斷然勝つと田畑參謀は自信に充つ

▼開盛館に陣取つた藤二雄作戰本部新人候補者としての関心と人氣を候補者自身が集めているに拘らず、作戰本部縦の線が明瞭に確立せず坂本參謀も圖上作戰に頭を痛めた形、必勝作戰に徹夜の想を練つているとかで、これが確立の上は中盤終盤に偉力を発揮ダークホースの名を成して萬遷圏突入と必至の氣構え、だが一巡の對作戰本部中一番後れて、後手後手と諸整備も立おくれの形との外改進の小野一雄本部、最後に立つた植村共産黨本部、おの〳〵秘策に全力を結集したというが、先ず關内、松井、藤三氏の打倒鈴木、高木を目指す肉迫戰が見ものであろう

「サンマ」南下續く
水産試驗場の八月漁況

小名浜縣水産試驗場の八月に於ける「カツオ」「サンマ」漁況の發表に依ると「カツオ」は八月下旬より東徑一五〇度より一五二度　北緯三七度より三八度に至る線及東徑一五三度より一五五度北緯三八度より三九度の線上に於て稍好轉し一隻五千貫当りの漁獲があつたが總括的になみてたいしたことはない模様である

尚本縣船では第十二清勝丸及第五日康丸（以上江名　の二隻のみで外は「サンマ」漁に切変える模様である

サンマ漁況は東徑一五二度、北緯四二度三〇分、水温一七度の水体では相當の漁が見られる、また北緯四二度より四三度及東徑一四九度より一五五度に亘つては各所に「サンマ」の大群が見られるとの群は徐々に南下しつつある模様である

釧路近海の「サンマ」漁については詳細は不明であるが以然好漁を續けている模様で八月十五日から下旬までには八千貫から一万貫の漁が續いたそのため魚價も貫当り六十円以下の狀況であつた

沖合の「サンマ」群は大形で二五糎から三五糎北海道の日本海側沿岸でも「サンマ」魚体は二〇糎以下の小形のものが多く、北海道近海の魚群もここ数日後には南下の形勢にある

海外炭礦の調査報告會
平石炭會館

東部石炭協会では來る十六日午後一時より平市石炭會館に於いてこの程歐米炭礦視察旅行より歸朝した次の四氏の海外炭礦保安調査報告会を開催する

▽ベンチレーション關係について…三菱鑛業常務取締役三原二郎氏

▽歐洲炭礦の瓦斯抜きについて…日炭取締役保安部長鏡田三郎氏

▽保安管理について…日本石炭協会保安部長伊藤清氏

▽機電關係からみた保安

小名浜一、小入賞
音樂コンクール豫選

縣音樂連盟平地区支部主催第六回縣下音樂コンクール石城、平地区の予選は七日平第一小學校講堂に於いて小學十一校、中学十二校の代表が參加して行われたが次の通り入賞を決定した

小學校の部

合唱…一位「泉のほとり」平一小、二位「もみぢ」小名浜一小、二位「おどりの歌」湯本一小、三位「歌おう」四倉小

獨唱…「赤とんぼ」渡邊悦子（平一小）

ピアノ獨奏…「ソナタ十二番ベートーヴエン」野崎進（平三小）

合奏…「かつこう」上遠野小

中学の部

合唱…一位「合唱讃歌」平三中、二位…「牧場の踊り」平二中、二位…「うれしこだま」内鄕「中獨唱…一位「オールド・ブラック・ジョー」長谷川光男（平三中）二位「懐古」野口美津枝（平二中）

ピアノ獨奏…一位「ソナタ八番モーツアルト坂本美智子（平三中）二位「ソナタ八番モーツアルト西牧愛子（平一中）

なお入賞者は全部縣大会に出場することになり、合唱の部は來る十四日郡山市芳山小学校に於いて縣大会が行われ、獨唱及び演奏の部十一月上旬福島市に於いて開かれることになつている

鹿島青年會で輿論調査

鹿島村青年会では合併問題を巡る村民の眞の意向を知る手段として第一回輿論調査を行うことになり

▽合併か

▽反対か

▽わからない

の三問を提示したカードを配付合併、反対欄にはおの〳〵簡單な理由を書き込ませることにして村民の動向調査をちかく實施する

自動車火をはく（平市）

八日午後二時二十五後ろ平市四丁目山光堅葬儀店山田新次（五八）さん方店舗内に於いて同家の雇人自動車運轉手水戸兵重さん…内鄕町境字坂下…が自動車を掃除中運轉台附近より出火、自動車を戸外に消止めた、損害はエンジンをこがした程度で原因はバッテリーのショートから

海難の大半は漁船
小名浜海運支局發表

東北海運局小名浜支局では本年四月より六月までに於ける海難統計を次のように發表した

今期の海難は東北六縣で五十九隻あり、昨年度の同期九十一隻に比して三十二隻の減となつている

これを縣別にみると（カツコ内は昨年度）宮城縣附近の十一隻（十七）次が青森附近の十隻（十四）及福島の十隻（二十一）で岩手附近七隻（十七）秋田五隻（十三）山形四隻（十九　の順になつておりどこにも屬さぬ其の他は十二隻である

△海難原因については…汽船で接觸によるものが四隻、汽機損傷が二隻—機帆船は座礁十隻、汽機損傷八隻、死傷七隻　衝突六隻　屬具損傷四隻　沈沒三隻　接觸三隻で転覆、行方不明、外板損傷庫洲など各々一隻であり汽船に比較して機帆船の損傷が多かつたことが見られる

△海難噸數…汽船では五百噸から一千噸級が三隻二百噸から五百噸が二隻で二千噸以上の大型汽船は皆無となつている、また機帆船では五十噸から百噸が十隻　百噸から二百噸が四隻となつている

△用途別には…漁船の四十八隻が最も多く貨物船の九隻と其の他の二隻となつている

△海難發生当時の天候及風浪狀況…これは晴二十二件、曇り二十一件、雨二件、霧及もやの各々一件であり小浪二十一件、風浪なしが十六件、風浪大八件、風浪が七件で風浪強大三件となつており遭航上の不注意が二十六件、機關取扱上の不注意が五件となつている關係よりみて風浪強大に少く小浪に多いということは運航上の不注意とよく結びついている

△海難を時刻別に見ると夜間が最も多く九時…九件、十時…六件、十二時…五件、二時四件であり夜明け時刻と日暮れには少い

以上の統計よりみて年々海難事故は減少しているとは明らかである

花札賭博を一網打盡

小名浜地區署では去る四日午後一〇時四〇分頃小名浜町竹町一一五飲食店よしのやこと田中義雄宅に於いて同人ほか九名が花札賭博を開帳中の聞込みを得たので急襲、現行犯として一網打盡、取調の結果六日書類送検した

手配男公安官が逮捕

内鄕町七反田無職大人惠（二三）は八月十五日平市白銀町工員上野久三郎さんの現金二千円入りの風呂敷包を盜んだ疑いにより平市署より指名手配中のところ六日午後四時半ころ平駅ホームに於いて平公安室の眞船、吉田の兩公安官に捕った

天氣豫報 10

【本日（二百二十日）】北寄りの風朝の内は曇りで一時小雨の降る所もありましょう日中は曇時々晴

【海上】大体穏か時々多少風波の高まる事もありましょう

魚菜市況 9

【小名浜中央青果市場】

卵一一、四〇〜一二、五〇きゅうり一〇〜四三双まめ二〇〜八五葱四〇〜六五丸大根一〇〜〇なす一八〜二五里いも四六〜九五玉葱五〇〜七〇とまと四〇〜一二〇大根五〜四〇甘藷二五〜八五午蒡五〇〜六〇馬鈴薯二六〜四〇人參九〇〜二〇〇玉菜五〇〜一二〇とうみぎ二〜四牛姜八〇〜九五枝豆三〇〜三七ほうれん草八〜一一くり二五〇

【小名浜魚市場】

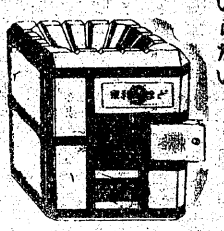
黒子二五あじ四五〇ぎす九〇たい九〇〜一〇〇はも二五〇海老一一五〇小海老五二〇

電話早見表發行について

昭和二十五年以來小名浜に於ては全局区内の電話番号早見表は印刷されて居らず、加入者は非常な不便を感じているため本社は本年度の新設電話をも含めた新しい電話早見表を發行する事になり、印刷に取りかゝつておりますが、この早見表には一般置告の掲載余地もありますので希望者は至急お申込み下さい、御連絡あり次第社員を參上致させます

昭和二十七年九月

磐城日日新聞社

新案特許 東和カマド
純珪藻土製品の最高峰
驚く程燃料のいらない
火力強大！
保溫絶大！
時間經濟！
簡便重寶！
最寄販賣店にあります
品切の節は当店へ

◇新專用煙筒付新入荷
浜三郡代理店
榮屋商店
小名濱町古港　電話二番

東京瓦斯鶴見工場製品
クレオソート
コールタール（防腐劑）
計量賣も始めました
大量の場合は御相談下さい
小名浜町中島
江島屋金物店
電話五九四番